

広次

ひろ っぐ

忠彦

通信

No. 157

2005年8月5日

緑が丘ATM「安心して利用できます」



「入るのが不安」
 緑が丘内の銀行が撤退し、現金自動支払機（ATM）だけが、銀行敷地内に残されていきました。「人通りがななく、ATMのある銀行のなかに入るのが不安」「使い方がわからない」などの声がよせられていきました。

地元のみなさんと広次忠彦市議は、大分銀行本店に出向いて、実情を訴え、改善を求めています。

スーパー内に移設
 6月中旬、銀行側から移

設するとの回答があり、7月中旬、スーパー敷地内への移設が完了しました。

地域のみなさんから「こんなに早くできるとは思っていませんでした。ありがとうございます」などの声が寄せられています。

広次忠彦市議の談話

みなさんと取り組み、実現できて喜んでいきます。「より安全、安心して暮らせる街に」と、今後とも全力をあげていきます。みなさんのご意見やご要望をお寄せください。

敬老年金復活を提案

「敬老年金がなくなつて本当に困る」などの願いにこたえて、市民税非課税の70才以上の高齢者に、敬老年金を支給する条例案を、日本共産党市議団は提案しました。

昨年3月議会でも「（廃止は）やむなしの声が聞かれる一方、ありがたい制度で助かっていたとの声も聞かれる」（自民）、「生活保護世帯に準ずる所得層への対策を求める」（公明）などと、制度の必要性を認めていました。ところが、わが党以外は条例案に反対し否決されました。

敬老年金復活を求める声は切実です。みなさんと力をあわせて、実現にむけがんばります。

核兵器廃絶・平和を守れ



核兵器廃絶国民平和大行進の

大分市内をみなさんと一緒に歩きました。いま憲法9条を変えて、戦争でき

る国にしようという動きが、自民党などが強めています。平和でこそ暮らしを守ることができ、憲法改悪許すなを、ごいっしょに広げましょう。

広次市議7月の活動メモ

- 6日 「被爆60年・原水爆禁止国民平和大行進」大分市内を行進。
- 10日 湯布院で核兵器廃絶を訴えて行進。観光客からも声援がありました。
- 14日 防災地図と種田支所跡地利用での市の説明会。
- 17日 「自立支援法」案に反対する集会・デモに参加。
- 20日 都町飲食ビルの騒音・振動問題で、経営者らと話し合い。
- 23日 市政こんだん会。
- 24日 「教職員の会」の講演会。
- 30日 「ななせの火群祭り」来賓、31日には「柱松」に参加。

のら猫退治にクレゾール？ 「効果は疑問」と専門家

「猫が糞をするので、クレゾールをまく人がいる。しかし臭いに困る」という声が寄せられました。専門家の話では「効果は疑問、ペットボトルも」とのこと。「猫を寄せ付けない第1は、餌をやらないこと。かわいそうと思ひ餌をやると、他の猫も集まり、さまざまなトラブルの原因に」「猫は室内で、飼ってほしい。猫の家族計画も」とも。

※電話番号が違っていました。

お詫びして訂正します。